

令和 4 年度  
下水道に関する事故発生状況について  
(令和 4 年 4 月末時点)

1. 人身事故（総括）
2. 維持管理作業事故
3. 工事事故
4. 水質事故等

国土交通省 水管理・国土保全局  
下水道部

## 1. 人身事故(総括)

(令和4年4月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月までの集計	合計
維持管理作業	1. 死亡事故	0 (0)												0 (0)	0 (1)
	2. 負傷事故	0 (4)												0 (4)	0 (38)
	合計	0 (4)												0 (4)	0 (39)
	累計	0 (4)												-	-
工事	1. 死亡事故	0 (0)												0 (0)	0 (6)
	2. 負傷事故	4 (8)												4 (8)	4 (83)
	合計	4 (8)												4 (8)	4 (89)
	累計	4 (8)												-	-
合計	1. 死亡事故	0 (0)												0 (0)	0 (7)
	2. 負傷事故	4 (12)												4 (12)	4 (121)
	合計	4 (12)												4 (12)	4 (128)
	累計	4 (12)												-	-

※下段()書きは前年度(令和3年度)の値  
※国土交通省へ報告のあった事故について集計

## 2.維持管理作業事故 (令和4年4月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	0 (1)												0 (10)
	2. 政令市	0 (2)												0 (13)
	3. 一般市	0 (0)												0 (14)
	4. 町村	0 (1)												0 (2)
	5. その他	0 (0)												0 (0)
	合計	0 (4)												0 (39)
発生施設	1. 管渠	0 (0)												0 (1)
	2. マンホール	0 (1)												0 (4)
	3. 処理場	0 (2)												0 (25)
	4. ポンプ場	0 (0)												0 (6)
	5. その他	0 (1)												0 (3)
	合計	0 (4)												0 (39)
事故類型	死亡事故	0 (0)												0 (1)
	1. 墜落・転落	0 (0)												0 (1)
	2. はざまれ・巻き込まれ	0 (0)												0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)												0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)												0 (0)
	5. 転倒	0 (0)												0 (0)
	6. 激突	0 (0)												0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)												0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)												0 (0)
	9. 感電	0 (0)												0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)												0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)												0 (0)
	12. 公衆災害	0 (0)												0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)												0 (0)
	14. その他	0 (0)												0 (0)
	負傷事故	0 (4)												0 (38)
	1. 墜落・転落	0 (1)												0 (9)
	2. はざまれ・巻き込まれ	0 (1)												0 (12)
	3. 飛来・落下	0 (0)												0 (2)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)												0 (5)
	5. 転倒	0 (1)												0 (5)
	6. 激突	0 (0)												0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)												0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)												0 (0)
	9. 感電	0 (0)												0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)												0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)												0 (0)
	12. 公衆災害	0 (0)												0 (1)
	13. 作業車両の横転	0 (0)												0 (0)
	14. その他	0 (1)												0 (4)
	合計	0 (4)												0 (39)

(単位:人)

	1. 自治体職員	0 (1)												0 (3)
	①死亡	0 (0)												0 (0)
	②負傷	0 (1)												0 (3)
	2. 委託先業者	0 (3)												0 (36)
	①死亡	0 (0)												0 (1)
	②負傷	0 (3)												0 (35)
	3. 第三者	0 (0)												0 (1)
	①死亡	0 (0)												0 (0)
	②負傷	0 (0)												0 (1)
	合計	0 (4)												0 (40)
	累計	0 (4)												- - -

※( )書きは、前年度(令和3年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

### 3.工事事故 (令和4年4月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	2 (0)												2 (10)
	2. 政令市	3 (6)												3 (47)
	3. 一般市	2 (4)												2 (57)
	4. 町村	1 (0)												1 (5)
	5. その他	0 (0)												0 (1)
	合計	8 (10)												8 (120)
工事分類	1. 管きよ開削	4 (6)												4 (74)
	2. 管きよ推進	1 (1)												1 (11)
	3. 管きよシールド	1 (0)												1 (1)
	4. 管きよその他	2 (2)												2 (12)
	5. 処ポ土木建築	0 (1)												0 (10)
	6. 処ポ機械電気	0 (0)												0 (7)
	7. 処ポその他	0 (0)												0 (5)
	合計	8 (10)												8 (120)
事故類型	死亡事故	0 (0)												0 (7)
	1. 墜落・転落	0 (0)												0 (1)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)												0 (2)
	3. 飛来・落下	0 (0)												0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)												0 (0)
	5. 転倒	0 (0)												0 (0)
	6. 激突	0 (0)												0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)												0 (1)
	8. 交通事故	0 (0)												0 (0)
	9. 感電	0 (0)												0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)												0 (1)
	11. 火災・爆発	0 (0)												0 (0)
	12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)												0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)												0 (0)
	14. その他	0 (0)												0 (0)
被災者数	負傷事故	4 (8)												4 (83)
	1. 墜落・転落	1 (0)												1 (7)
	2. はさまれ・巻き込まれ	1 (3)												1 (30)
	3. 飛来・落下	0 (0)												0 (3)
	4. 切れ・こすれ	0 (1)												0 (4)
	5. 転倒	0 (1)												0 (12)
	6. 激突	0 (1)												0 (2)
	7. 土砂崩壊	0 (1)												0 (7)
	8. 交通事故	1 (0)												1 (3)
	9. 感電	0 (0)												0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)												0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)												0 (0)
	12-1. 公衆災害(人身)	1 (0)												1 (7)
	13. 作業車両の横転	0 (0)												0 (1)
	14. その他	0 (1)												0 (7)
物損事故	物損事故	4 (2)												4 (31)
	12-2. 公衆災害(物損)	4 (2)												4 (31)
	合計	8 (10)												8 (120)

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
被災者数	1. 死亡	0 (0)												0 (7)
	2. 負傷	4 (8)												4 (109)
	合計	4 (8)												4 (116)
	累計	4 (8)												- -

※( )書きは、前年度(令和3年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

## 工事事故情報データベース

令和4年4月末時点

NO.	発生年月日				事故概要			発生場所	事故類型	年齢	性別	被害状況
		事業主体	工事分類	従事作業								
<b>4月</b>											<b>—</b>	
1	R4.4.2	4.町村	4.管きよその他	交通誘導	片側交互通行規制で下水道工事を施工中、交通誘導員が交通規制をかけるため使用していたカラーコーンを移動させようとしていたところ、規制区域に進入した一般車両が交通誘導員に接触し、被災した。			現場内	8.交通事故	39	男	左足くるぶし脱臼骨折、腓骨骨折(全治4ヶ月)
2	R4.4.4	3.一般市	4.管きよその他	調査	人孔内(深さ約6.0m)のし渣を確認するため、作業員がステップを降りていたところ、ステップが腐食により破損していたため、足をかけた際にバランスを崩し、高さ約2.5mから転落したこと、腕を負傷した。			現場内	1.墜落・転落	-	男	腕剥離骨折及び脱臼
3	R4.4.8	2.政令市	1.管きよ開削	掘削作業	取付管布設替えのためのバックホウ掘削作業中、引込ガス管を損傷した。			現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管損傷
4	R4.4.16	1.都道府県	1.管きよ開削	掘削作業	軽量鋼矢板引抜のため、バックホウで路盤掘削中、画面より浅い位置にガス供給管が埋設されており、先掘り確認が不徹底のまま掘削作業を行ったことで、ガス供給管(未使用管)を損傷させた。			現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管損傷
5	R4.4.16	1.都道府県	1.管きよ開削	掘削作業	取付管撤去新設の施工時に、掘削範囲内に取付管の防護コンクリートが確認された。防護コンクリートを人力で、はつり作業をした後、同じく人力で掘削を行った際に、スコップがガス供給管に接触したため、ガス供給管が損傷した。 このガス供給管は、当初、掘削範囲外に埋設されていると想定していたが、実際は掘削範囲内(防護コンクリート周辺)に埋設されていたことから、先掘確認の不徹底が原因でガス供給管を損傷させた。			現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管損傷
6	R4.4.25	3.一般市	3.管きよシールド	掘削作業	立坑覆工板受杭の設置時、バックホウ(BH0.1m3)の掘削作業中に、パケットが切回した仮設ガス本管と接触し、ガス管が破裂した。 原因としては、事前に切回した仮設ガス管が完成図と違う布設位置であったため、バックホウ掘削時にパケットがガス管に接触した。			現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管損傷
7	R4.4.28	2.政令市	2.管きよ推進	管布設作業	立坑内に組立マンホールの管接続部の作業中、既設ヒューム管と新設ヒューム管(切管)の接続が不十分な状態であったため、再度押込み作業を行う上で、支持力用角材(上下2段設置)の上段角材を外して作業を始めたが、接続が上手くいかず、新設ヒューム管(切管)の下に設置していた勾配調整用角材が支障になっていたため、これを撤去したところ、新設ヒューム管(切管)が既設ヒューム管との接続部から外れ、転倒し、被災者右前腕が下敷きとなり、被災した。			現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	52	男	右腕開放骨折(全治3ヶ月)
8	R4.4.28	2.政令市	1.管きよ開削	その他	自転車に乗った通行者が、仮舗装のすきと/or後にできた4cmの段差で転倒した。現場をコーンバーで囲う等の安全対策が不十分であったため生じた。			現場内	12-1.公衆災害(人身)	-	女	右の頬の縫合

■ :死亡事故    □ :負傷事故    ▨ :物損事故

**4.水質事故等**  
(令和4年4月末時点)

[総括]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	<b>水質事故等 合計</b>	3 (2)												3 (38)
	<b>累計</b>	3 (2)												- - -

[内訳]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業 主 体	1. 都道府県	1 (0)												1 (8)
	2. 政令市	2 (0)												2 (11)
	3. 一般市	0 (2)												0 (18)
	4. 町村	0 (0)												0 (1)
	5. その他	0 (0)												0 (0)
	合計	3 (2)												3 (38)
発 生 施 設	1. 管渠	1 (2)												1 (15)
	2. マンホール	0 (0)												0 (7)
	3. 処理場	1 (0)												1 (8)
	4. ポンプ場	1 (0)												1 (4)
	5. その他	0 (0)												0 (4)
	合計	3 (2)												3 (38)
原因 者	1. 下水道管理者(委託先含む)	3 (0)												3 (10)
	2. 民間事業者(一般人を含む)	0 (2)												0 (10)
	3. その他(天災、原因者不明含む)	0 (0)												0 (18)
	合計	3 (2)												3 (38)
事 故 類 型	① 悪質下水の流入(放流水質が基準に不適合)	1 (0)												1 (0)
	② 悪質下水の流入(放流水質が基準に適合)	0 (0)												0 (2)
	③ 悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	0 (0)												0 (5)
	④ 雨水管からの悪質下水の流出	0 (1)												0 (6)
	⑤ 下水道施設からの下水等の流出	2 (1)												2 (16)
	⑥ その他事故(①~⑤以外の事故)	0 (0)												0 (3)
	水質事故 合計	3 (2)												3 (32)
	その他案件	0 (0)												0 (6)
	水質事故等 合計	3 (2)												3 (38)
	① 耐用年数経過	0 (0)												0 (3)
状 況 分 類	② 耐用年数以内	1 (1)												1 (15)
	③ 天災等	0 (0)												0 (0)
	合計	1 (1)												1 (18)

※状況分類については水質事故等において、事故発生原因が下水道施設の損傷または、設備の故障によるものを集計

※( )書きは、前年度(令和3年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

## 水質事故等情報データベース

令和4年4月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			状況分類		事故概要・対応	
		事業主体	発生施設	事故類型	供用年数 ／ 標準耐用年数	損傷・故障 の発生状況	事故概要	事故への対応
<b>4月</b>								
1	R4.4.6	1.都道府県	管渠	水質事故	⑤下水道施設からの下水等の流出	26/50	耐用年数以内	管路が硫化水素により腐食され破損し、破損部より土砂が管路内に流入・堆積して管路が閉塞したこと、下水が詰まり、街渠と舗装継ぎ目より溢水し、道路上に近接している河川へ流出した。  下水道管理者から道路管理者、水道管理者など関係機関へ連絡するとともに下水道管理者にて流出汚水の汲み取り、汚水が流出した道路や側溝の洗浄や清掃、破損管渠の応急措置を行った。 今後の再発防止策としては、下水道管路施設の定期点検・調査結果に基づく計画的な補修の実施を行う。
2	R4.4.6	2.政令市	処理場	水質事故	①悪質下水の流入(放流水質が基準に不適合)	-	-	原因及び原因物質は不明であるが、一時的なBOD負荷の高い流入水の流入により、処理能力を超過し、BOD基準値を超過する放流水が河川へ流出した。  応急措置として臨時の水質検査を実施し、水処理運転を高負荷運転に切り替えた。 今後の再発防止策としては、より早期発見及び対応を行えるよう事例について共有する。
3	R4.4.28	2.政令市	ポンプ場	水質事故	⑤下水道施設からの下水等の流出	-	-	ポンプ場のゲート操作を誤り、汚水送水中に汚水送水ラインと雨水放流渠が接続され、河川へ一時的に下水が流出した。  再発防止策について検討中。